

【事務事業調査】

事務事業名	あなたが主役のまちづくり懇談会事業費			予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
					001-02-01-06-007-01-02-0
担当部課	総務企画部 総務課	担 当	秘書公聴係	事業の分類	既存事業
		係 長	林 博 志		

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計 画	<p>H22年度においては、H21年度と同様に実施しました。実績は0件。</p> <p>原因 ①認知度が低いこと。(広報等のPR不足) ②各課には、要望や苦情、質問などの問合せがあり、個別に対応していますが、「あなたが主役のまちづくり懇談会」の申込みをしてまで地域の課題や要望について意見交換したいと思うニーズがなかったと考えています。</p> <p>事業概要 ①行政に対して、疑問に思うことや提案したいこと、または地域の課題や要望について、町担当職員と意見交換を行います。 ②町内に在住、在勤、在学の方で概ね5名以上の団体で、開催時間が2時間以内であり、かつ開催場所が町内で実施します。なお、公共施設利用の場合には、担当課で手配します。</p>	<p>H22年度については、依頼件数0件。</p> <p>今後の展開 ①広報紙・ホームページだけに捉われずにPRすることで、認知度の向上を図ります。 (例：町公共機関にチラシを置く。町が主催する会議のPRとして資料を入れるなど。) ②担当職員による町の業務や施策などの説明会としての活用など、より身近な利用してもらえるように依頼者へPRすることで、開催件数の向上を図ります。</p>
	<p>H24事前評価</p> <p>公聴事業として町民の意見を集約し、その意見を施策等に取り込むことは、とても重要なことだと考えています。結論としては、事業並びに手法については現状どおりで進めていきたいと考えています。 事後評価を受け、町民の皆さんに、「あなたが主役のまちづくり懇談会」がもっと身近なものとして活用してもらえるようするために周知方法を見直していきます。 (0円事業で実施します。)</p>	
実 績		

■活動指標

指 標	目 標 値	達 成 値	特 記 事 項
開催件数	2回		

■事業費(計画)

【単位：千円】

	細 節	金 額	積 算 根 拠
1			
2			
3			
4			
5			
6			
		0	

■事業費(実績)

【単位：円】

	細 節	金 額	特 記 事 項
1			
2			
3			
4			
5			
6			
		0	

■事業経費

		計 画 【千円】	実 績 【円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	0		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	0		